廿日市市ため池ハザードマップ

作成／令和５年３月
廿日市市　農林水産課

廿日市地域　我ヶ迫池　わがさこいけ

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、ため池が決壊した場合に被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。

》もし、ため池が決壊したら

・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
・建物や車は押し流されます。
・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

いざというときの緊急連絡先（TEL）

（ため池に異常がみられた場合）
廿日市市　農林水産課　0829-30-9143
警察　110　廿日市警察署　0829-31-0110
消防　119　廿日市消防署　0829-32-8111

災害時の安否確認

● 電話からは「災害用伝言ダイヤル」 171（局番なし）
● パソコン・スマートフォン・携帯電話からは「web171」
https://www.web171.jp/

積極的に防災情報を入手しよう

廿日市市では、災害時における防災情報をさまざまな形で配信しています。

防災行政無線テレホンサービス	はつかいちし安全・安心メール配信サービス	ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」	廿日市市 LINE 公式アカウント	FMはつかいち緊急放送
通話料無料　いこーよ　はつかいち 0120-154-201	空メールを送信して登録してください。	アプリをダウンロードしてご使用ください。	@hatsukaichicity 防災・緊急情報など市政情報をお知らせします。	76.1 MHz

● ため池決壊について知ろう

》ため池決壊の原因（大雨と地震）

大雨
集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が侵食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

地震
地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化して、ため池が決壊することもあります。

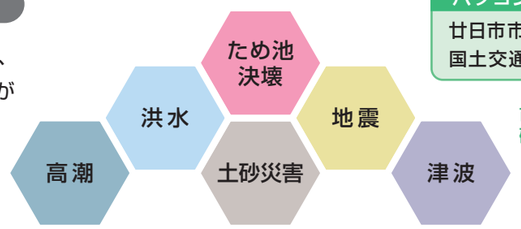
▶ため池について、もっと詳しく知るには

防災重点ため池と位置付けているため池の基礎情報及び浸水想定区域を提供しています。

広島県ため池マップ
https://www2.wagmap.jp/pref-hiroshima/Portal
スマートフォンサイト

廿日市市で想定される災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。
ため池決壊と同時に注意が必要です。



パソコン・スマートフォンで検索
廿日市市　ハザードマップ
国土交通省　重ねるハザードマップ

市役所でも確認できます。

● ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】
●想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。
●裏面の地図で、自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

【浸水の深さ】【判断】【どこへ】【どうやって】

3m 以上
●2階以上が浸水
●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊の危険
→ 可能な限り → 浸水しない安全な場所（避難場所、知人の家、協定施設など）

50cm ~3m 未満
●床上浸水
●1階以上が浸水
●強い水流の中を歩くことは危険
→ 時間と安全な避難経路が確保されていれば → 浸水しない安全な場所
→ 少なくとも → 自宅の２階 危険のない近くの高い建物

20cm~50cm 未満
●床下浸水
●大人のひざ下程度
●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険
→ 状況により → 自宅の２階 危険のない近くの高い建物
→ 状況により → 自宅にとどまる

20cm 未満
●足首までつかる深さ
●歩行は可能だが、屋外への避難は危険
→ 可能な限り → 自宅にとどまる

浸水しない安全な場所（避難場所、知人の家、協定施設など）
●安全な場所へ避難する
●立退き避難

自宅の２階 危険のない近くの高い建物
●自宅や近くの丈夫な建物の２階以上にとどまる
●垂直避難

自宅にとどまる
●むやみな移動はかえって危険
●屋内安全確保

【どうやって】
●歩きやすい服装
●徒歩で避難
●お年寄りなどの避難に協力を
●事前に避難先を話し合う

●水、食べ物、簡易トイレ、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを２階に持って上がる
●近所のお年寄りもご一緒に

●こんなときは避難しましょう
・大規模な地震が発生したら（2～3日後までは警戒が必要）
・集中豪雨、長雨のとき

● 正確な情報を入手しよう

廿日市市 → 避難情報の伝達手段 → 住民のみなさん

避難情報の伝達手段
●広報車　●防災行政無線　●廿日市市ホームページ
●Facebook（フェイスブック）　● LINE（ライン）
●はつかいちし安全・安心メール配信サービス
●緊急速報メール（エリアメール）　●FM はつかいち

最新の情報を入手しましょう

》土砂災害や洪水時には、警戒レベルに応じて避難しましょう

大雨により、土砂災害や洪水の危険性が高まった際には、警戒レベルを用いた避難情報を発令します。
警戒レベル４「避難指示」までに必ず避難してください。

警戒レベル		行動を促す情報	住民がとるべき行動	状況
高 危険度	5	緊急安全確保 ※1	命の危険　直ちに安全確保！	災害発生または切迫
	警戒レベル４までに必ず避難！			
	4	避難指示 ※2	危険な場所から全員避難	災害のおそれ高い
	3	高齢者等避難 ※3	危険な場所から高齢者等は避難	災害のおそれあり
	2	大雨・洪水注意報（気象庁）	避難方法を確認	気象状況の悪化
低	1	早期注意情報（気象庁）	最新情報に注意	今後、気象悪化のおそれ

※1　市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル５は必ず発令されるとは限りません。
※2　避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。
※3　警戒レベル３は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

廿日市市ため池ハザードマップ

廿日市地域　我ヶ迫池

ため池が満水状態のときに大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

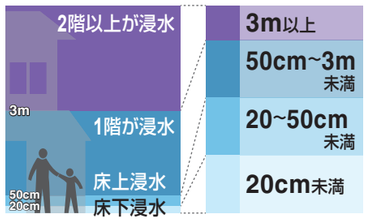
災害の種類（洪水、土砂災害、地震、津波、高潮）によって開設される指定緊急避難場所は異なります。開設した場合は、防災行政無線、はつかいちし安全･安心メール、市ホームページなどでお知らせします。

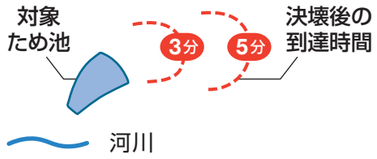
指定緊急避難場所・指定避難所

【指定緊急避難場所】
切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所です。

【指定避難所】
災害により自宅に戻ることができない場合などにおいて、一定期間避難生活を送るための施設です。

浸水の深さ





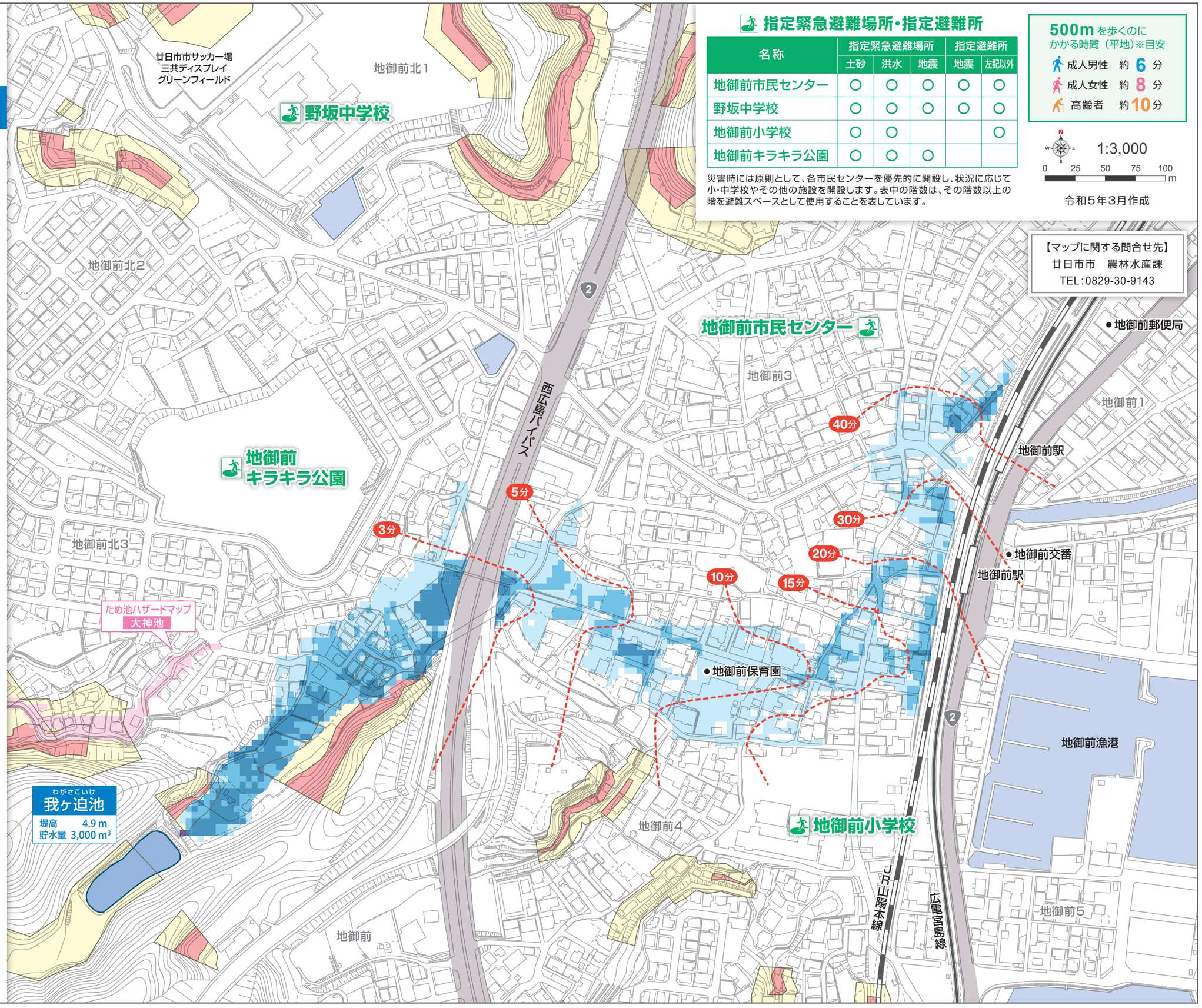
土砂災害

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

ため池浸水想定区域（対象池以外）

- 浸水範囲

ため池浸水想定区域：広島県、令和元年度作成
土砂災害警戒区域：広島県、令和４年６月23日告示分まで
背景図：廿日市市都市計画図 2500（平成31年作成）



指定緊急避難場所・指定避難所

名称	指定緊急避難場所			指定避難所	
	土砂	洪水	地震	地震	左記以外
地御前市民センター	○	○	○	○	○
野坂中学校	○	○	○	○	○
地御前小学校	○	○			○
地御前キラキラ公園	○	○	○		

災害時には原則として、各市民センターを優先的に開設し、状況に応じて小･中学校やその他の施設を開設します。表中の階数は、その階数以上の階を避難スペースとして使用することを表しています。

500m を歩くのにかかる時間（平地）※目安

- 成人男性　約 **6** 分
- 成人女性　約 **8** 分
- 高齢者　約 **10** 分

1:3,000

0　25　50　75　100 m

令和５年３月作成

【マップに関する問合せ先】
廿日市市　農林水産課
TEL：0829-30-9143